

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
血液検査学Ⅱ	2年次	必修	講義	1単位（30時間）	五十嵐康之 ※
授 業 概 要					
血液疾患については、定義、分類、主症状、検査所見などを学び、さらに診断基準と臨床的意義を理解する。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準値を列挙する。</li> <li>・ 疾患について病気の成因を説明できる。</li> <li>・ 疾患の症状、病態を説明できる。</li> <li>・ 疾患の検査所見を列挙できる。</li> <li>・ 検査法と臨床的意義を説明できる。</li> <li>・ 検査結果から疾患を類推できる。</li> </ul>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	赤血球の基準値、貧血の定義、一般症状、分類				五十嵐康之 ※
2	小球性貧血(1)				
3	小球性貧血(2)				
4	正球性貧血(1)				
5	正球性貧血(2)				
6	正球性貧血(3)				
7	大球性貧血				
8	赤血球増加症				
9	白血球の基準値、白血球増加症、白血球減少症				
10	白血病の定義、分類				
11	急性白血病(1)				
12	急性白血病(2)				
13	骨髄異形成症候群				
14	慢性白血病				
15	その他特殊な白血病、骨髄増殖性疾患、Mタンパク血症				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義の内容は広範囲になるので本講義開始前に血液検査学Ⅰの復習を行い、しっかりと理解すること。</li> <li>・ 不明な点は必ずその場で解決すること。</li> </ul>					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義開始時又は終了時に小テストを実施する。</li> <li>・ 遅刻や欠席等で小テストを受験しなかった場合は0点とするが、正当な理由がある場合は追試験を実施する。</li> <li>・ 定期試験（70%）及び小テスト（30%）により評価する。</li> <li>・ 再試験は小テストの内容を合わせて出題し、これを評価する。</li> </ul>					
先 修 科 目					
生物学、解剖生理学Ⅰ、解剖生理学Ⅱ、解剖生理学Ⅲ、解剖生理学Ⅳ、解剖生理学Ⅴ、生化学Ⅰ、生化学Ⅱ、病理学					
教科書、参考書					
〔教科書〕 最新臨床検査学講座 血液検査学 奈良信雄 他 医歯薬出版 ビジュアル臨床血液形態学 第3版 平野正美 他 南光堂 病気がみえる vol. 5 血液 土屋達行 他 MEDIC MEDIA					